



2025年12月期 第3四半期決算短信 (IFRS) (連結)

2025年11月7日

上場会社名 株式会社 CLホールディングス
コード番号 4286 URL <https://www.clholdings.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画・管理管轄
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 内川 淳一郎
(氏名) 野田 直樹

TEL 050-1741-5549

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第3四半期の連結業績 (2025年1月1日～2025年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第3四半期	25,806	△2.7	649	465.1	587	473.6	309	—	326	97.6	363	—
2024年12月期第3四半期	26,528	7.1	114	△78.9	102	△81.1	△77	—	165	△39.1	△61	—

	基本的1株当たり四半期利益		希薄化後1株当たり四半期利益	
	円 銭		円 銭	
2025年12月期第3四半期	30.06		30.06	
2024年12月期第3四半期	16.22		16.19	

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円		百万円		百万円	%
2025年12月期第3四半期	22,480		7,583		7,478	33.3
2024年12月期	22,152		7,413		7,291	32.9

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2025年12月期	—	0.00	—		
2025年12月期 (予想)				16.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想 (2025年 1月 1日～2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する 当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	4.5	1,000	227.5	900	221.0	560	240.6	51.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更
① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数 (普通株式)				
① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年12月期3Q	11,552,731 株	2024年12月期	11,552,731 株
② 期末自己株式数	2025年12月期3Q	819,518 株	2024年12月期	651,606 株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年12月期3Q	10,850,141 株	2024年12月期3Q	10,176,043 株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。今後の見通し及び前提条件に関しましては、添付資料3ページ目「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報	２
（１）経営成績に関する説明	２
（２）財政状態に関する説明	３
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	３
２．要約四半期連結財務諸表及び主な注記	４
（１）要約四半期連結財政状態計算書	４
（２）要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	６
要約四半期連結損益計算書	６
第３四半期連結累計期間	６
要約四半期連結包括利益計算書	７
第３四半期連結累計期間	７
（３）要約四半期連結持分変動計算書	８
（４）要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
（５）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
（継続企業の前提に関する注記）	11
（重要な後発事象）	11
（セグメント情報等の注記）	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の増加等により、緩やかな回復がみられました。しかしながら、わが国を取り巻く環境はロシア・ウクライナや中東地域における地政学リスクの長期化、資源価格高騰による物価上昇に加え、米国の通商政策動向や金融資本市場の変動の影響もあることから、世界経済の先行きについては、依然として不透明な状況が続くと予想されております。

このような状況下、当社グループでは、「エクスペリエンス（体験価値）」と「エンターテインメント（エンタメ）」を掛け合わせた「エクス・テインメント（注1）」ビジネスを加速してまいりました。「エクス・テインメント」ビジネスとは、広告および販促のマーケティング市場、物販市場、エンタメコンテンツ市場などの既に顕在化している各種市場にまたがる領域に、PMDサービス（注2）、限定流通サービス（注3）およびテーマカフェサービス（注4）等でアプローチすることで創出した新たな市場において、エンタメ顧客体験価値をお客様にお届けするビジネスです。

グループ中期戦略としては、「グループシナジーを高めて、収益力をさらに強化する。」を掲げ、以下のポイントを重点的に進めてまいります。まず注力する事業領域を、マーケティング事業領域、ロケーションベースドエンターテインメント事業領域（注5）およびマーチャンダイジング事業領域の3つに絞り、領域を起点としたスムーズな事業運営を実現するため、グループの構造および体制を最適化し、グループシナジーの最大化を通じて収益力の強化を図ります。また、各事業領域における事業ポートフォリオの最適化に加え、業務の最適化を推し進め、収益性および生産性の向上を図ります。あわせて、新規事業、海外展開、M&Aや人的資本に対して、適正なバランスかつ適正な収益性を確保しながら継続的に投資を行っていく考えです。当第3四半期においては、ロケーションベースドエンターテインメント事業領域における取り組みとして、テーマカフェ「BOX cafe&space Hongdae」を韓国・ソウル市に現地企業と協同で出店し、海外展開が進行しました。また、同じく当第3四半期において、グループシナジーのさらなる創出を目的として、東京オフィスの統合に伴う移転を実施しました。

当第3四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、まず売上収益に関しては、マーケティング事業領域のマーケティングBPO事業およびロケーションベースドエンターテインメント事業領域のフードエンターテインメント事業が好調に推移したものの、マーチャンダイジング事業領域のODM・OEM事業において前期の大幅な増収の反動による落ち込みがあったことにより、全体としては前年同期比で減収となりました。営業利益および親会社の所有者に帰属する四半期利益に関しては、おもに人件費等を中心とした販売費及び一般管理費の増加分を売上総利益の増加により吸収し、前年同期比で増益となりました。現在、事業の収益性の改善のため、事業の大幅な見直しを含む徹底した収益管理に取り組んでおり、その効果が着実に現れてきております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における売上収益は25,806百万円（前年同期比2.7%減）、営業利益は649百万円（前年同期比465.1%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は326百万円（前年同期比97.6%増）となりました。

当社グループは、第1四半期より、ガバナンスの強化および経営効率の向上の為、当社およびグループ各社の役員・執行役員体制を見直しております。引き続きグループ経営体制の強化を図り、中期経営方針を着実に遂行してまいります。

（注1）「エクスペリエンス」と「エンターテインメント」を掛け合わせた造語で、エンタメ顧客体験価値のこと

（注2）プロモーション&マーチャンダイジングサービスの略語で、販促と物販を掛け合わせたサービスのこと

（注3）期間限定・場所限定・商品限定のコト需要とコト消費を創り出す流通サービスのこと

（注4）IPコンテンツを活用したカフェ空間、オリジナルメニューや限定グッズなどを通じて体験価値を提供するサービスのこと

（注5）特定の物理的な場所で提供されるインタラクティブで没入感のあるエンターテインメント体験のこと

(２) 財政状態に関する説明

(資産)

当第３四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べて327百万円増加し、22,480百万円となりました。これは主に、営業債権及びその他の債権が減少したものの、現金及び現金同等物および使用権資産が増加したことによるものです。

(負債)

当第３四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比べて157百万円増加し、14,896百万円となりました。これは主に、借入金が増加したものの、リース負債が増加したことによるものです。

(資本)

当第３四半期連結会計期間末の資本は、前連結会計年度末と比べて170百万円増加し、7,583百万円となりました。これは主に、利益剰余金が増加したことによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第３四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末と比べて1,181百万円増加し5,937百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は3,198百万円（前年同期は2,588百万円の支出）となりました。これは主として営業債務及びその他の債務の減少905百万円および棚卸資産の増加591百万円による資金の支出があったものの、営業債権及びその他の債権の減少3,215百万円による資金の収入があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は602百万円（前年同期は595百万円の支出）となりました。これは主としてその他の金融資産の売却及び償還による収入128百万円の資金の収入があったものの、その他の金融資産の取得による支出484百万円および有形固定資産の取得による支出130百万円の資金の支出があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は1,397百万円（前年同期は5,455百万円の収入）となりました。これは主として長期借入による収入4,584百万円の資金の収入があったものの、短期借入金の減少4,437百万円およびリース負債の返済による支出774百万円の資金の支出があったことによるものであります。

(３) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、2025年２月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

２．要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(１) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2025年９月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	4,756,730	5,937,982
営業債権及びその他の債権	9,076,572	6,062,906
棚卸資産	1,596,193	2,182,736
その他の金融資産	79,822	78,902
その他の流動資産	572,851	540,431
流動資産合計	16,082,170	14,802,960
非流動資産		
有形固定資産	857,548	1,033,166
使用権資産	1,225,723	2,207,431
のれん	720,387	720,387
無形資産	1,166,135	1,053,068
その他の金融資産	1,414,710	1,933,679
繰延税金資産	646,192	708,254
その他の非流動資産	39,996	21,305
非流動資産合計	6,070,694	7,677,294
資産合計	22,152,864	22,480,255

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	4,102,553	3,927,512
借入金	6,106,180	1,973,859
リース負債	705,407	710,949
未払法人所得税	249,662	188,502
その他の流動負債	1,347,396	1,310,658
流動負債合計	12,511,199	8,111,482
非流動負債		
借入金	461,660	4,185,310
リース負債	521,606	1,411,859
退職給付に係る負債	505,862	514,509
引当金	260,640	232,770
繰延税金負債	298,495	260,543
その他の非流動負債	180,393	180,393
非流動負債合計	2,228,659	6,785,386
負債合計	14,739,858	14,896,868
資本		
資本金	350,000	350,000
資本剰余金	—	3,542
利益剰余金	7,422,921	7,750,417
自己株式	△582,085	△723,795
その他の資本の構成要素	100,289	97,986
親会社の所有者に帰属する 持分合計	7,291,124	7,478,152
非支配持分	121,881	105,234
資本合計	7,413,006	7,583,386
負債及び資本合計	22,152,864	22,480,255

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
売上収益	26,528,397	25,806,105
売上原価	△18,547,079	△16,914,692
売上総利益	7,981,317	8,891,413
販売費及び一般管理費	△7,900,381	△8,350,348
その他の収益	103,053	180,187
その他の費用	△68,990	△71,337
営業利益	114,999	649,915
金融収益	8,384	12,226
金融費用	△21,015	△74,957
税引前四半期利益	102,369	587,184
法人所得税費用	△179,634	△277,708
四半期利益又は損失(△)	△77,265	309,475
四半期利益又は損失(△)の帰属		
親会社の所有者	165,039	326,122
非支配持分	△242,305	△16,646
四半期利益又は損失(△)	△77,265	309,475
1 株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	16.22	30.06
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	16.19	30.06

要約四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
四半期利益又は損失(△)	△77,265	309,475
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	14,601	△1,488
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する資本性金融資産	△1,518	77,909
項目合計	13,082	76,420
純損益にその後に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	10,363	△21,410
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△7,656	△1,338
項目合計	2,706	△22,749
その他の包括利益合計	15,789	53,671
四半期包括利益	△61,476	363,147
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	176,709	379,793
非支配持分	△238,185	△16,646
四半期包括利益	△61,476	363,147

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

(単位：千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					その他の資本の構成要素	
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	確定給付制 度の再測定	その他の包括利 益を通じて公正 価値で測定する 資本性金融資産	
2024年1月1日 残高	350,000	311,528	8,313,801	△611,130	—	△30,005	
四半期損失	—	—	165,039	—	—	—	
その他の包括利 益	—	—	—	—	6,455	△1,425	
四半期包括利益	—	—	165,039	—	6,455	△1,425	
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—	
自己株式の処分	—	15,065	—	31,841	—	—	
配当金	—	—	△162,509	—	—	—	
株式報酬	—	3,033	—	—	—	—	
利益剰余金への 振替	—	—	6,455	—	△6,455	—	
所有者との取引額 等合計	—	18,099	△156,054	31,841	△6,455	—	
2024年9月30日 残高	350,000	329,627	8,322,787	△579,288	—	△31,430	

(単位：千円)

	親会社の所有者に帰属する持分			その他の資本の構成要素		
	在外営業 活動体の 換算差額	キャッシュ・ フロー・ ヘッジ	合計	合計	非支配 持分	資本合計
2024年1月1日 残高	68,909	△119	38,784	8,402,984	3,748,563	12,151,548
四半期損失	—	—	—	165,039	△242,305	△77,265
その他の包括利 益	10,363	△3,724	11,669	11,669	4,119	15,789
四半期包括利益	10,363	△3,724	11,669	176,709	△238,185	△61,476
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—
自己株式の処分	—	—	—	46,907	—	46,907
配当金	—	—	—	△162,509	△66,533	△229,042
株式報酬	—	—	—	3,033	—	3,033
利益剰余金への 振替	—	—	△6,455	—	—	—
所有者との取引額 等合計	—	—	△6,455	△112,569	△66,533	△179,102
2024年9月30日 残高	79,272	△3,843	43,998	8,467,124	3,443,844	11,910,969

当第3四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)

(単位：千円)

	親会社の所有者に帰属する持分				その他の資本の構成要素	
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	確定給付制 度の再測定	その他の包括利 益を通じて公正 価値で測定する 資本性金融資産
2025年1月1日 残高	350,000	—	7,422,921	△582,085	—	△10,116
四半期利益	—	—	326,122	—	—	—
その他の包括利 益	—	—	—	—	△1,488	77,909
四半期包括利益	—	—	326,122	—	△1,488	77,909
自己株式の取得	—	—	—	△172,600	—	—
自己株式の処分	—	2,208	—	30,890	—	—
配当金	—	—	△54,502	—	—	—
株式報酬	—	1,334	—	—	—	—
利益剰余金への 振替	—	—	55,973	—	1,488	△57,461
所有者との取引額 等合計	—	3,542	1,471	△141,709	1,488	△57,461
2025年9月30日 残高	350,000	3,542	7,750,515	△723,795	—	10,330

(単位：千円)

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配 持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			合計		
	在外営業 活動体の 換算差額	キャッシュ・ フロー・ ヘッジ	合計	合計		
2025年1月1日 残高	105,560	4,845	100,289	7,291,124	121,881	7,413,006
四半期利益	—	—	—	326,122	△16,646	309,475
その他の包括利 益	△21,410	△1,338	53,671	53,671	—	53,671
四半期包括利益	△21,410	△1,338	53,671	379,793	△16,646	363,147
自己株式の取得	—	—	—	△172,600	—	△172,600
自己株式の処分	—	—	—	33,099	—	33,099
配当金	—	—	—	△54,502	—	△54,502
株式報酬	—	—	—	1,334	—	1,334
利益剰余金への 振替	—	—	△55,973	—	—	—
所有者との取引額 等合計	—	—	△55,973	△192,668	—	△192,668
2025年9月30日 残高	84,149	3,506	97,986	7,478,249	105,234	7,583,484

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	102,369	587,184
減価償却費及び償却費	1,013,978	1,005,848
金融収益及び金融費用	12,630	62,731
棚卸資産の増減額(△は増加)	△644,949	△591,063
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	2,830,889	3,215,105
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	△467,818	△905,934
前渡金の増減額(△は増加)	△4,852,277	△76,249
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	19,023	8,646
未払消費税等の増減額(△は減少)	△170,934	△7,471
未払賞与の増減額(△は減少)	46,894	206,041
その他の増減額	△87,708	243,706
小計	△2,197,903	3,748,545
配当金の受取額	4,102	9,617
利息の支払額	△21,015	△73,611
法人所得税の支払額	△479,786	△484,559
法人所得税の還付額	109,496	—
その他	△2,995	△1,825
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,588,102	3,198,166
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△259,483	△130,131
有形固定資産の売却による収入	827	782
無形資産の取得による支出	△51,675	△114,284
その他の金融資産の取得による支出	△113,443	△484,437
その他の金融資産の売却及び償還による収入	127,609	128,188
定期預金の預入による支出	△785,978	—
定期預金の払戻による収入	485,935	—
その他	260	△2,709
投資活動によるキャッシュ・フロー	△595,947	△602,591
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	6,584,725	△4,437,725
長期借入金の返済による支出	△268,445	△554,945
リース負債の返済による支出	△645,520	△774,313
自己株式の取得による支出	—	△171,425
自己株式の売却による収入	16,826	12,353
長期借入による収入	—	4,584,000
配当金の支払額	△165,852	△54,967
非支配持分への配当金の支払額	△66,533	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,455,200	△1,397,023
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,883	△17,298
現金及び現金同等物の増加額	2,276,034	1,181,252
現金及び現金同等物の期首残高	5,174,794	4,756,730
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,450,829	5,937,982

(５) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能で取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、マーケティングサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。